

実施計画兼評価シート(令和元年度事業分)

事業No.69

【計画ベース】

◎基本情報

事業区分	継続	事務事業名	心身障害者等無料バス優待事業	担当部署	健康福祉部 社会福祉課	
総合計画体系				根拠法令 計画など	鳴門市高齢者等無料バス優待券の交付等に関する条例	
基本政策(大項目)	2	ずっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり		事業 期間	開始	昭和 48 年度
政策(中項目)	1	ひとにやさしく健康で安らげるまち なると				
(小項目)		障がい者福祉				
施策	5	障がい者福祉の推進				
基本事業	3	生活環境の整備充実			終期	未定
<input checked="" type="checkbox"/> 第六次総合計画後期基本計画の成長戦略に該当の有無 <input type="checkbox"/> 次期総合戦略掲載予定の有無 <input checked="" type="checkbox"/> SRP2020該当の有無						
<input type="checkbox"/> ふるさと納税寄附金等要求 <input type="checkbox"/> ポートレース鳴門まちづくり基金活用予算要求						

◎事業概要(PLAN)

目的	障がい者に対して無料バス優待券を交付することにより、外出手段を確保し、生活圏の拡大を図ることを目的とする。		事業 内容 (R1)	1. 障がい者の移動手段の確保 【対象者】 ①身体障害者手帳の1級から4級の交付を受けている者 ②療育手帳の交付を受けている者 ③精神障がい者保健福祉手帳の交付を受けている者 ④上記①～③に該当し、かつ介護を要する者の介護人 2. 窓口において、手帳交付時に情報提供を行い、利用促進を図る。				
実施方針	①障がい者の移動手段を確保する ②事業の周知啓発を図る			当初からの 変更点	利用実績が、当初の見込みよりも多かったことから、負担金について増額補正を行った。			
指標名			平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1							
	2							
成果指標 対象にどのような効果があつたか示す指標	指標名		平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
	鳴門市高齢者等無料バス券申請件数(障がい者対象分)			89	90	90	90	件

事業の実施内容推移	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	各年度の実施(予定)内容	無料バス優待券交付(昭和48年度から実施)	無料バス優待券交付(昭和48年度から実施)	無料バス優待券交付(昭和48年度から実施)	継続	継続
事業費推移(千円)	年度	令和元年度			令和2年度	令和3年度
	計	当初予算額	補正予算額・繰越額等	全体予算額	1,677	1,677
		1,323	350	1,673		

事務事業名	心身障害者等無料バス優待事業
-------	----------------

【実績ベース】

◎実施結果(DO)

事業実施内容	令和元年度実施内容		事業対象者となる障害者手帳交付者への案内通知に申請時の必要書類を記載するとともに、障害者手帳交付時にも手帳取得により利用できる福祉サービスとして情報提供し、申請を促した。					
	指標名		平成30元年度実績	令和元年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標	令和4年度目標	単位
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1							
	2							
成果指標 対象にどのような効果があったかを示す指標	鳴門市高齢者等無料バス券申請件数 (障がい者対象分)		89	88	90	90	90	件
	目標達成率(実績/目標)			97.8				%
事業費推移 (円)	年度		平成30年度決算	令和元年度決算				
				前年度からの繰越決算額	決算額	令和2年度への繰越額	最終事業費	
	計		1,317,862	0	1,671,642	0	1,671,642	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	
		県支出金	0	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	0	
		使用料・手数料	0	0	0	0	0	
その他		0	0	0	0	0		
一般財源		1,317,862	0	1,671,642	0	1,671,642		

◎評価(CHECK)

今年度の進捗状況		ほぼ計画どおり		事業全体の進捗状況		計画どおり	
成果指標に対する評価	指標名	鳴門市高齢者等無料バス券申請件数 (障がい者対象分)		成果指標に対する所見	障害者手帳交付時や、障害者手帳所持者から相談があった際に制度の案内を行っており、希望する方について申請につながっている。		
	目標	90	件				
	実績	88	件				
	評価	B:概ね目標を達成できた					

◎今後の方向性(ACTION)

課題	路線変更など、バス運行状況の変化が利便性に影響を及ぼす可能性があるが、移動手段としてバスを必要とする方が利用できるよう、無料バス優待制度の案内・周知を行う。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	令和2年度	障がい者の外出手段を確保し、生活圏の拡大を図ることで、障がい者が地域で安心していきいきと暮らすことができるよう、事業対象者となる障害者手帳交付者への案内通知に申請時の必要書類を記載するとともに、障害者手帳交付時にも手帳取得により利用できる福祉サービスとして情報提供するなど、利用促進に向けた取り組みを引き続き実施する。			
	令和3年度	継続			